

調布教会 教会学校 週報

2025年度 みことば



「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。」
ヨハネによる福音書3章16aより

2025年 6月1日

前奏
*賛美

「ふしぎなかぜが」 こどもさんびか改訂版 94

お祈り

天の父なる神様、御名を賛美いたします。新しい一週間を日曜日の礼拝から始められますことを感謝いたします。神さまからの御言葉を聞いて歩む一週間となりますように。また、友のため、家族のため、助けを必要としている人のために祈ることができますように。このお祈りをイエス様のお名前を通してみ前にささげます。アーメン

聖書

ヨハネによる福音書3章1節～8節 新約聖書 P164

交読詩編
説教

交読詩編 (16) 詩編130 こどもさんびか改訂版 p.208

「イエスさまとニコデモ」

ニコデモはある夜、イエスさまのところにきて言いました。「イエスさま、あなたは神さまのところから来た素晴らしい方です。」その言葉にイエスさまは「誰でも新しく生まれなければ神の国を見ることはできません」とおっしゃいます。新しく生まれるとはどういうことでしょうか。どんなに頭が良くても、お金があっても、みんなから尊敬されていてもそれで天国にいけるのではないのです。自分の力によってではなく、イエスさまを信じて水と霊によって生まれることが必要です。それは洗礼です。洗礼を受けることで新しい命をいただくことができるのです。

暗唱聖句

イエスは答えて言われた。「よくよく言うておく。人は、新たに生まれなければ、神の国を見ることはできない。」
ヨハネによる福音書3章3節

黙想タイム

*賛美

「聖霊にわたしを」

献金と感謝のお祈り 24-1

*主の祈り

天にまします我らの父よ。願わくは御名をあがめさせたまえ。御国を来たらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を今日も与えたまえ。我らに罪を犯すものを我らが赦すごとく、我らの罪をも赦したまえ。我らを試みにあわせず、悪より救いいたしたまえ。国と力と栄えとは、限りなくなんじのものなればなり。アーメン

お知らせ

- ・今日は6月生まれのお誕生日会です。
- ・次週はペンテコステ（聖霊降臨日）です。主日礼拝との合同礼拝となります。9時30分に教会に集まり分級をします。礼拝では奉唱をいたします。
- ・教会に来られない時は、LINEを利用して家庭礼拝をおさげしましょう。

*賛美

36 いまでかけよう

*祝福

八木 浩史 牧師

*後奏

<せいしょ>

1 さて、ファリサイ派の一人で、ニコデモと言う人がいた。ユダヤ人たちの指導者であった。2 この人が、夜イエスのもとに来て言った。「先生、私どもは、あなたが神のもとから来られた教師であることを知っています。神が共におられるのでなければ、あなたのなさるようなしるしを、誰も行うことはできないからです。」3 イエスは答えて言われた。「よくよく言うておく。人は、新たに生まれなければ、神の国を見ることはできない。」4 ニコデモは言った。「年を取った者が、どうして生まれることができますよう。もう一度、母の胎に入って生まれることができるのでしょうか。」5 イエスはお答えになった。「よくよく言うておく。誰でも水と霊とから生まれなければ、神の国に入ることはできない。6 肉から生まれたものは肉である。霊から生まれたものは霊である。7 『あなたがたは新たに生まれなければならない』とあなたに言ったことに、驚いてはならない。8 風は思いのままに吹く。あなたはその音を聞いても、それがどこから来て、どこへ行くかを知らない。霊から生まれた者も皆そのとおりである。」

ふしぎなかぜが

1. ふしぎなかぜが びゅうっとふけば
なんだかゆうきがわいてくる
イエスさまの おまもりがきつとあるよ
それがせいれいのはたらきです
主イエスのめぐみは あのかぜとともに
2. ふしぎなかぜが びゅうっとふけば
いろんなことばのひとたちも
そのひから ともだちに きつとなれる
それがきょうかいのはじまりです
せかいのへいわも あのかぜとともに
3. ふしぎなかぜが びゅうっとふいて
こころのなかまでつよめられ
かみさまのこどもに きつとなれる
それがあたらしいまいにちです
わたしのいのちも あのかぜとともに



せいれい わたし 聖霊に私を

せいれいにわたしを ゆだねますいま
みこころにわたしを みちびいてください
つばさをひろげ かぜにのるとりのように
みこころのおおぞらを たかくまいたい

しゅのあいにくたえるため あたらしくつくりかえて
あなたのあついおもいで もやしつづけてください

